| 学校番号 | T3029 |
|---|---|

# 令和８年度　外国語科

| 教科 | 科目 | 単位数 | 指導学年 | 教材名・副教材名 |
|---|---|---|---|---|
| 外国語 | 英語コミュニケーションⅠ | 2 | 2 | PANORAMA English Communication 1 |

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・中学校での既習内容について、わからないところがないか確認しておきましょう。
・疑問を放置せず、質問する姿勢を大事にしましょう。
・地道な努力が実を結びます。焦らず、積極的に参加しましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

| 域領 | 聞くこと | 読むこと | 話すこと（やり取り） | 話すこと（発表） | 書くこと |
|---|---|---|---|---|---|
| 学習到達目標 | ・ゆっくりと発話される、基本的な語句や表現からなる３文程度の英文の内容を的確に聞き取ることができる。<br>・趣味やクラブ活動など身近なトピックについての短い話をゆっくりはっきりと話されれば、理解することができる。 | ・基本的な語句や表現から構成される１～３文程度の英文を文法事項などの知識も活用して内容を的確に読み取り音読することができる。<br>・日常生活で使われる簡単で短い文章(携帯メールや招待状など)を理解することができる。 | ・基本的な語や表現を使って、好き嫌いやできることできないことなど日常的な事柄についてやり取りをすることができる。 | ・前もって準備した上で、決まった表現や形式を用いて自分や他人のことを紹介することができる。 | ・簡単な語や基礎的な表現を用いて、バースデーカードなど、メッセージカードを書くことができる。<br>・趣味や好き嫌いについて簡単な語や基礎的な表現を用いて、箇条書きで複数の文を書くことができる。 |

3 評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a 知識・技能 | b 思考・判断・表現 | c 主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | ・外国語の音声や語彙、表現、文法などの理解を深め、これらの知識を実際のコミュニケーション場面で適切に活用する技能を身に付けている。 | ・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、内容や話し手・書き手の意図を的確に捉え、英語で書いたり、話したりして情報や考えを表現している。 | ・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

| 学期 | 課<br>“題材名” | 領域 | 評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|
| 前期 | Lesson 6<br>A Long Way Home<br>【社会・文化】<br><br>人の運命的な経験について理解を深め、人の心の動きや行動について考える。 | 聞くこと | a: It is～for＋〈人など〉＋to 不定詞・前置詞句による修飾・現在分詞／過去分詞による修飾を用いた文の構造を理解し、実話について話されたり書かれたりした文章の内容を理解する技能を身に付けている。<br>b: 聞いた内容について書いてまとめるために、実話について話された文章の概要や要点を捉えている。<br>c: 聞いた内容について書いてまとめるために、実話について話された文章の概要や要点を捉えようとしている。 | ワークシート |
| | | 読むこと | a: It is～for＋〈人など〉＋to 不定詞・前置詞句による修飾・現在分詞／過去分詞による修飾を用いた文の構造を理解し、実話について話されたり書かれたりした文章の内容を理解する技能を身に付けている。<br>b: 読んだ内容について書いてまとめるために、実話に基づく物語の概要や要点を捉えている。<br>c: 読んだ内容について書いてまとめるために、実話に基づく物語の概要や要点を捉えようとしている。 | 提出物・定期考査<br>（リーディング） |
| | | 話すこと<br>（やりとり） | a: It is～for＋〈人など〉＋to 不定詞・前置詞句による修飾・現在分詞／過去分詞による修飾を用いた文の構造を理解し、実話について、情報や考え、気持ちなどを、適切に話して伝え合ったり伝えたりする技能を身に付けている。<br>b: クラスメートにわかるように、読んだ物語の内容について、情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて、論理性に注意して話して伝え合ったり伝えたりしている。<br>c: クラスメートにわかるように、読んだ物語の内容について、情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて、論理性に注意して話して伝え合ったり伝えたりしようとしている。 | ペアワークまたは<br>スピーキングテスト |
| | | 話すこと<br>（発表） | a: It is～for＋〈人など〉＋to 不定詞・前置詞句による修飾・現在分詞／過去分詞による修飾を用いた文の構造を理解し、実話について、情報や考え、気持ちなどを、適切に話して伝え合ったり伝えたりする技能を身に付けている。<br>b: クラスメートにわかるように、読んだ物語の内容について、情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて、論理性に注意して話して伝え合ったり伝えたりしている。<br>c: クラスメートにわかるように、読んだ物語の内容について、情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて、論理性に注意して話して伝え合ったり伝えたりしようとしている。 | グループワーク<br>または<br>スピーキングテスト |
| | | 書くこと | a: It is～for＋〈人など〉＋to 不定詞・前置詞句による修飾・現在分詞／過去分詞による修飾を用いた文の構造を理解し、思い出に残っている旅について、情報や考え、気持ちなどを、適切に書いて伝える技能を身に付けている。<br>b: 自分のことについて理解してもらえるように、思い出に残っている旅について、情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて、論理性に注意して書いて伝えている。<br>c: 自分のことについて理解してもらえるように、思い出に残っている旅について、情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて、論理性に注意して書いて伝えようとしている。 | 提出物・定期考査<br>（書くこと） |
| | 春期考査 | | | |
| | Lesson 7<br>Can You Read Faces?<br>【人間・心理】<br><br>顔の表情の持つ意味について理解を深め、人と人とのコミュニケーションの在り方について考える。 | 聞くこと | a: 関係代名詞（目的格・主格）・疑問詞＋to 不定詞・間接疑問を用いた文の意味や働きを理解し、顔の表情や対面コミュニケーションについて話したり書かれたりした文章の内容を理解する技能を身に付けている。<br>b: 聞いた内容について書いてまとめるために、顔の表情や対面コミュニケーションについて話された文章の概要や要点を捉えている。<br>c: 聞いた内容について書いてまとめるために、顔の表情や対面コミュニケーションについて話された文章の概要や要点を捉えようとしている。 | ワークシート |
| | | 読むこと | a: 関係代名詞（目的格・主格）・疑問詞＋to 不定詞・間接疑問を用いた文の意味や働きを理解し、顔の表情や対面コミュニケーションについて話したり書かれたりした文章の内容を理解する技能を身に付けている。 | 提出物・定期考査<br>（リーディング） |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| | | | b: 読んだ内容について書いてまとめるために、顔の表情や対面コミュニケーションについて書かれた文章の概要や要点を捉えている。<br>c: 読んだ内容について書いてまとめるために、顔の表情や対面コミュニケーションについて書かれた文章の概要や要点を捉えようとしている。 | |
| | | 話すこと<br>(やりとり) | a: 関係代名詞（目的格・主格）・疑問詞＋to 不定詞・間接疑問を用いた文の構造を理解し、顔の表情や対面コミュニケーションに関する話題について、情報や考え、気持ちなどを、適切に話して伝え合ったり伝えたりする技能を身に付けている。<br>b: クラスメートにわかるように、顔の表情や対面コミュニケーションに関する話題について、情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて、論理性に注意して話して伝え合ったり伝えたりしている。<br>c: クラスメートにわかるように、顔の表情や対面コミュニケーションに関する話題について、情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて、論理性に注意して話して伝え合ったり伝えたりしようとしている。 | ペアワークまたは<br>スピーキングテスト |
| | | 話すこと<br>(発表) | a: 関係代名詞（目的格・主格）・疑問詞＋to 不定詞・間接疑問を用いた文の構造を理解し、顔の表情や対面コミュニケーションに関する話題について、情報や考え、気持ちなどを、適切に話して伝え合ったり伝えたりする技能を身に付けている。<br>b: クラスメートにわかるように、顔の表情や対面コミュニケーションに関する話題について、情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて、論理性に注意して話して伝え合ったり伝えたりしている。<br>c: クラスメートにわかるように、顔の表情や対面コミュニケーションに関する話題について、情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて、論理性に注意して話して伝え合ったり伝えたりしようとしている。 | グループワーク<br>または<br>スピーキングテスト |
| | | 書くこと | a: 関係代名詞（目的格・主格）・疑問詞＋to 不定詞・間接疑問を用いた文の構造を理解し、顔の表情や対面コミュニケーションに関する話題について、情報や考え、気持ちなどを、適切に書いて伝える技能を身に付けている。<br>b: クラスメートにわかるように、他の教科で学んだことについて情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて、論理性に注意して書いて伝えている。<br>c: クラスメートにわかるように、他の教科で学んだことについて情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて、論理性に注意して書いて伝えようとしている。 | 提出物・定期考査<br>（書くこと） |
| | 夏期考査 | | | |
| 後期 | Lesson 8<br>Make People Shine:<br>Choreo-director,<br>MIKIKO<br>【人間・心理】<br><br>スペシャリストの仕事に対する考え方について理解を深め、将来の生き方について考える。 | 聞くこと | a: 仮定法過去・SVO＋動詞の原形・seem/appear to を用いた文の意味や働きを理解し、スペシャリストについて話されたり書かれたりした文章の内容を理解する技能を身に付けている。<br>b: 聞いた内容について書いてまとめるために、スペシャリストについて話された文章の概要や要点を捉えている。<br>c: 聞いた内容について書いてまとめるために、スペシャリストについて話された文章の概要や要点を捉えようとしている。 | ワークシート |
| | | 読むこと | a: 仮定法過去・SVO＋動詞の原形・seem/appear to を用いた文の意味や働きを理解し、スペシャリストについて話されたり書かれたりした文章の内容を理解する技能を身に付けている。<br>b: 読んだ内容について書いてまとめるために、スペシャリストについて書かれた文章の概要や要点を捉えている。<br>c: 読んだ内容について書いてまとめるために、スペシャリストについて書かれた文章の概要や要点を捉えようとしている。 | 提出物・定期考査<br>（リーディング） |
| | | 話すこと<br>(やりとり) | a: 仮定法過去・SVO＋動詞の原形・seem/appear to を用いた文の構造を理解し、スペシャリストに関する話題について、情報や考え、気持ちなどを、適切に話して伝え合ったり伝えたりする技能を身に付けている。<br>b: クラスメートにわかるように、スペシャリストに関する話題について、情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて、論理性に注意して話して伝え合ったり伝えたりしている。<br>c: クラスメートにわかるように、スペシャリストに関する話題について、情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用い | ペアワークまたは<br>スピーキングテスト |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| | | | て、論理性に注意して話して伝え合ったり伝えたりしようとしている。 | |
| | | 話すこと<br>（発表） | a: 仮定法過去・SVO＋動詞の原形・seem/appear to を用いた文の構造を理解し、スペシャリストに関する話題について、情報や考え、気持ちなどを、適切に話して伝え合ったり伝えたりする技能を身に付けている。<br>b: クラスメートにわかるように、スペシャリストに関する話題について、情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて、論理性に注意して話して伝え合ったり伝えたりしている。<br>c: クラスメートにわかるように、スペシャリストに関する話題について、情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて、論理性に注意して話して伝え合ったり伝えたりしようとしている。 | グループワーク<br>または<br>スピーキングテスト |
| | | 書くこと | a: 仮定法過去・SVO＋動詞の原形・seem/appear to を用いた文の構造を理解し、スペシャリストに関する話題ついて、情報や考え、気持ちなどを、適切に書いて伝える技能を身に付けている。<br>b: クラスメートにわかるように、スペシャリストに関する話題について、情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて、論理性に注意して書いて伝えている。<br>c: クラスメートにわかるように、スペシャリストに関する話題について、情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて、論理性に注意して書いて伝えようとしている。 | 提出物・定期考査<br>（書くこと） |
| | 秋期考査 | | | |
| | Lesson 9<br>Our Desire to Fly<br>【地理・歴史】<br><br>人類と飛行の歴史について理解を深め、人間の努力と文明の発達について考える。 | 聞くこと | a: 関係代名詞 what・関係副詞 where/when・助動詞を含む受動態を用いた文の意味や働きを理解し、人類と飛行の歴史について話したり書かれたりした文章の内容を理解する技能を身に付けている。<br>b: 聞いた内容について書いてまとめるために、人類と飛行の歴史について話された文章の概要や要点を捉えている。<br>c: 聞いた内容について書いてまとめるために、人類と飛行の歴史について話された文章の概要や要点を捉えようとしている。 | ワークシート |
| | | 読むこと | a: 関係代名詞 what・関係副詞 where/when・助動詞を含む受動態を用いた文の意味や働きを理解し、人類と飛行の歴史について話したり書かれたりした文章の内容を理解する技能を身に付けている。<br>b: 読んだ内容について書いてまとめるために、人類と飛行の歴史について書かれた文章の概要や要点を捉えている。<br>c: 読んだ内容について書いてまとめるために、人類と飛行の歴史について書かれた文章の概要や要点を捉えようとしている。 | 提出物・定期考査<br>（リーディング） |
| | | 話すこと<br>（やりとり） | a: 関係代名詞 what・関係副詞 where/when・助動詞を含む受動態を用いた文の構造を理解し、人類と飛行の歴史に関する話題について、情報や考え、気持ちなどを、適切に話して伝え合ったり伝えたりする技能を身に付けている。<br>b: クラスメートにわかるように、人類と飛行の歴史に関する話題について、情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて、論理性に注意して話して伝え合ったり伝えたりしている。<br>c: クラスメートにわかるように、人類と飛行の歴史に関する話題について、情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて、論理性に注意して話して伝え合ったり伝えたりしようとしている。 | ペアワークまたは<br>スピーキングテスト |
| | | 話すこと<br>（発表） | a: 関係代名詞 what・関係副詞 where/when・助動詞を含む受動態を用いた文の構造を理解し、人類と飛行の歴史に関する話題について、情報や考え、気持ちなどを、適切に話して伝え合ったり伝えたりする技能を身に付けている。<br>b: クラスメートにわかるように、人類と飛行の歴史に関する話題について、情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて、論理性に注意して話して伝え合ったり伝えたりしている。<br>c: クラスメートにわかるように、人類と飛行の歴史に関する話題について、情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて、論理性に注意して話して伝え合ったり伝えたりしようとしている。 | グループワーク<br>または<br>スピーキングテスト |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 書くこと | a: 関係代名詞 what・関係副詞 where/when・助動詞を含む受動態を用いた文の構造を理解し、人類と飛行の歴史に関する話題について、情報や考え、気持ちなどを、適切に書いて伝える技能を身に付けている。<br>b: クラスメートにわかるように、タイムマシンでしたいことについて情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて、論理性に注意して書いて伝えている。<br>c: クラスメートにわかるように、タイムマシンでしたいことについて情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて、論理性に注意して書いて伝えようとしている。 | 提出物・定期考査<br>（書くこと） |
| | 冬期考査 | | | |
| | Lesson 10<br>Loving the Earth<br>【環境】<br><br>環境保護への人間の取組について理解を深め、自分たちに今何ができるかについて考える。 | 聞くこと | a: 過去完了形・過去完了進行形・SV(be 動詞以外) C（現在分詞/過去分詞）を用いた文の構造を理解し、環境保護について話されたり書かれたりした文章の内容を理解する技能を身に付けている。<br>b: 聞いた内容について書いてまとめるために、環境保護について話された文章の概要や要点を捉えている。<br>c: 聞いた内容について書いてまとめるために、環境保護について話された文章の概要や要点を捉えようとしている。 | ワークシート |
| | | 読むこと | a: 過去完了形・過去完了進行形・SV(be 動詞以外) C（現在分詞/過去分詞）を用いた文の構造を理解し、環境保護について話されたり書かれたりした文章の内容を理解する技能を身に付けている。<br>b: 読んだ内容について書いてまとめるために、環境保護について書かれた文章の概要や要点を捉えている。<br>c: 読んだ内容について書いてまとめるために、環境保護について書かれた文章の概要や要点を捉えようとしている。 | 提出物・定期考査<br>（リーディング） |
| | | 話すこと<br>（やりとり） | a: 過去完了形・過去完了進行形・SV(be 動詞以外) C（現在分詞/過去分詞）を用いた文の構造を理解し、環境保護に関する話題について、情報や考え、気持ちなどを、適切に話して伝え合ったり伝えたりする技能を身に付けている。<br>b: クラスメートにわかるように、環境保護に関する話題について、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して話して伝えあったり伝えたりしている。<br>c: クラスメートにわかるように、環境保護に関する話題について、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して話して伝えあったり伝えようとしている。 | ペアワークまたは<br>スピーキングテスト |
| | | 話すこと<br>（発表） | a: 過去完了形・過去完了進行形・SV(be 動詞以外) C（現在分詞/過去分詞）を用いた文の構造を理解し、環境保護に関する話題について、情報や考え、気持ちなどを、適切に話して伝え合ったり伝えたりする技能を身に付けている。<br>b: クラスメートにわかるように、環境保護に関する話題について、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して話して伝えあったり伝えたりしている。<br>c: クラスメートにわかるように、環境保護に関する話題について、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して話して伝えあったり伝えようとしている。 | グループワーク<br>または<br>スピーキングテスト |
| | | 書くこと | a: 過去完了形・過去完了進行形・SV(be 動詞以外) C（現在分詞/過去分詞）を用いた文の構造を理解し、環境保護に関する話題について、情報や考え、気持ちなどを、適切に書いて伝える技能を身に付けている。<br>b: クラスメートにわかるように、環境保護に関する話題について、情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて、論理性に注意して書いて伝えている。<br>c: クラスメートにわかるように、環境保護に関する話題について、情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて、論理性に注意して書いて伝えようとしている。 | 提出物・定期考査<br>（書くこと） |
| | 学年末考査 | | | |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度